

(別紙2)

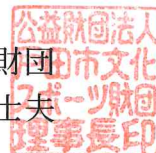


令和4年10月6日

(宛先)

戸田市長

公益財団法人戸田市文化スポーツ財団
理事長 川端 富士夫



令和3年度 モニタリング結果を踏まえた今後の対応等について

過日、通知のあった令和3年度モニタリング結果を踏まえた今後の対応等について、以下のとおり報告します。

今後の対応等

- (2) サービス水準 2) 指定管理事業の実施回数について
4) 自主事業の実施について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止することとなった事業が4件ありました。中には飛沫拡散を懸念して内容変更した事業までもが中止せざるを得ないこととなりました。おもには、新年に入り急激に感染拡大がおこった1月・2月に実施予定となっておりましたものです。

今後は新型コロナウイルス感染状況を見つつ、対策を講じながら開催できるよう進めてまいります。

また、令和4年度においては8事業を増加させ、全21事業の実施をしていく予定となっております。令和5年度の事業では更に拡大していくことといたします。

- (3) 利用者数向上への取り組み 1) 利用者数の推移について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ご利用定員を通常営業時の半分に設定し、営業時間の短縮や飲食の制限等を行いました。新型コロナウイルスが流行する前(令和元年度)と比較するとまだ7割程度しか戻っていないため、今後は和室や会議室の利用の仕方を改めて検討し、事業の充実や接客対応の向上等で利用者数を回復させていく所存です。